

財政に対する市場の信認確保に関する検討会

概要

1. 検討会の位置付け

歳出・歳入ともに厳しい予算編成が見込まれる中、平成 22 年度予算及び国債発行額の上限等の最終的な姿については市場の信認を得ることが不可欠である。

そのために、国家戦略室では、本検討会を設置し、国債市場や財政規律について高い識見を有する有識者に参集いただき、財政に対する市場の信認確保のための取組みについて検討してきた。

これまで 5 回の検討会を開催し、この度、検討会としての論点整理をとりまとめた。本内容は、今後策定する 22 年度の「予算編成の基本方針」、「財政運営戦略」、「中期財政フレーム」にその考え方を反映させる。

2. 検討会メンバー

<政府側 6名>

菅 直人 国家戦略担当大臣
荒井 聰 総理補佐官
古川 元久 国家戦略室長
津村 啓介 内閣府大臣政務官
野田 佳彦 財務副大臣
宮崎 徹 内閣府参与

<有識者 3名>

翁 百合 (株)日本総合研究所理事
後藤 康雄 (株)三菱総合研究所主席研究員
富田 俊基 中央大学法学部教授

以 上